

# 個人を尊重し 誰もが暮らしやすい社会へ

3月は人権に関する記念日が2つ設けられています。8日は国際女性デーで、女性の社会参加と地位向上を訴える日として定められました。21日は国際人種差別撤廃デー。人種隔離政策反対運動で多くの犠牲者が出た事件を教訓とするため、人種差別撤廃を広く呼び掛ける記念日になりました。

国際連合が定めた国際デーは、問題解決を国際連合をはじめ全世界の団体・個人に呼び掛けるための日で、世界各地で記念行事が行われます。

市も、人権教育活動に取り組み、差別のない社会の実現を目指しています。

詳しくは、**生涯学習課**(☎2500)へ。

## 3月8日は「国際女性デー」です

1904年3月8日にニューヨークで女性労働者が婦人参政権を求めたデモが起源となり、1975年に女性の社会参加と地位向上を訴える日として国連によって定められました。イタリアではこの日に男性が日ごろの感謝を込めて、女性にミモザの花を贈る習慣があることから「ミモザの日」とも呼ばれています。ミモザは黄色い花なので、イエローが国際女性デーのシンボルカラーとして認知されています。

SDGs(持続可能な開発目標)にも、「ジェンダー平等を実現しよう」というゴールが含まれています。

市は、女性の参画拡大を図るため、審議会などにおける女性の登用を推進しています。

詳しくは、**政策創造課**(☎2396)へ。



## 人権教育活動を行っています

市は、渋川市人権教育・啓発の推進に関する基本計画に基づき、次の11項目を重要な課題として、さまざまな取り組みを行っています。

- ①女性
- ②子どもたち
- ③高齢者
- ④障害のある人たち
- ⑤同和問題
- ⑥外国籍の人たち
- ⑦HIV感染者の人たち
- ⑧ハンセン病元患者の人たち
- ⑨犯罪被害者等
- ⑩インターネットによる人権侵害
- ⑪その他の人権問題

### 本市の人権週間の取り組み

市は国際連合で世界人権宣言を採択した日にちなみ、毎年12月10日を世界人権デー、その前1週間を人権週間と定めて、さまざまな人権教育活動を行っています。

学校で行われた人権教育活動の一例を紹介します(下段)。学校以外でも、人権教育に関する積極的な取り組みが全市的に行われています。

お互いの人権を尊重し、共に暮らす明るい社会の実現を目指しましょう。

## 今年度に行った人権教育活動

### 津久田小学校

12月6日から17日までを人権週間として、人権学習を行いました。校長先生から「人権とは誰もが笑顔で元気いっぱいになれる権利です」と講話があり、各学年で人権に関する資料映像をもとに人権について理解を深め、人権標語にまとめました。また、人権擁護委員の皆さんを講師として、1、2年生を対象に人権教室を行い、マスコットの着ぐるみが登場し、人権について分かりやすく学びました。さらに、児童の代表委員が行うク

イズ形式の人権集会や、自分の良さを知りお互いの良さを伝えあうなど、道徳の研究授業も行いました。

### 豊秋小学校

11月2日から12月10日までを「思いやり週間」として人権集中学習を行いました。2年生を対象とした人権教室では、人権擁護委員の皆さんから「人権は目に見えないけれども大切なもので、毎年勉強していくことが必要です」と話をいただきました。図書室には「人権コーナー」を設け、今年度は全学年で人



豊秋小学校の人権教室

権標語を作成しました。また、各クラスで人権についてのDVDを視聴したり、道徳の授業で人権について考えたりしたほか、教職員の指導を充実させる研修も行いました。